

山 口 県
令和3年クリーニング師学科試験問題
(10:30～12:00)

注意事項

- 1 試験問題は、係員の指示があるまで、開いてはいけません。
- 2 解答は下記の例により問題で指示されたとおり印、記号（○、×、ア…オ等）で解答用紙に記入して下さい。
なお、1問につき2つ以上の解答がしてある場合は採点の対象になりませんので注意して下さい。

記

(問題例)	(解答例)
問1 次の文のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。 1 日本の首都は東京である。 2 山口県の県庁所在地は防府市である。	問1 1 ○ 2 ×
問2 次の（ ）の中に、下記の語群からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。 ① アメリカ合衆国の首都は（ 1 ）であり、イギリスの首都は（ 2 ）である。 ② （ 3 ）の有名な観光地の1つにエッフェル塔がある。	問2 1 ウ 2 ア 3 エ
(語群) ア ロンドン イ ローマ ウ ワシントン エ パリ	

衛生法規に関する知識

問1 次の文は、クリーニング業法第1条「クリーニング業法の目的」について述べたものである。

()の中に、下記の語群からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、(1)等の見地から必要な指導及び (2)を行い、もってその経営を (3)に適合させるとともに、(4)の利益の (5)を図ることを目的とする。

(語群)

ア 公共の福祉	イ 利用者	ウ 助言	エ 環境美化	オ 経営者
カ 利益の追求	キ 増加	ク 擁護	ケ 取締り	コ 公衆衛生

問2 クリーニング業法に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。

- 1 クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- 2 クリーニング所の開設の届出の方法は、書面だけでなく、電話や口頭で行うことも認められている。
- 3 クリーニング所の開設の届出をした営業者について相続、合併又は分割（当該営業を承継させるものに限る。）があったときは、相続人（相続人が2人以上ある場合において、その全員の同意により当該営業を承継すべき相続人を選定したときは、その者）、合併後存続する法人若しくは合併により設立された法人又は分割により当該営業を承継した法人は、当該届出をした営業者の地位を承継する。
- 4 営業者は、クリーニング所ごとに、2人以上のクリーニング師を置かなければならない。
- 5 クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする者（無店舗取次店）は、営業方法、従事者数その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問3 次の文は、クリーニング所における衛生管理要領について述べたものである。

() の中に、下記の語群からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。

- ① 界面活性剤による消毒方法は、「逆性石ケン液、両性界面活性剤等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に (1) °C以上で30分間以上浸すこと。」としている。
- ② 洗濯物の処理について、「ドライクリーニング処理をする場合には、選定した (2) に水、洗剤等を適量に混合したものを使用し、処理時間、温度等を適正に調整して行うこと。」としている。
- ③ クリーニング業法施行規則第1条に規定する伝染性の疾病にかかっている者が使用した物として引き渡されたもの、おむつ、パンツその他これらに類するもの等のうち、消毒を要する洗濯物を (3) という。
- ④ (4) による消毒は、「さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素 250ppm 以上の水溶液中に (1) °Cで5分間浸すこと (この場合終末遊離塩素が 100ppm を下らないこと。)」としている。
- ⑤ 施設及び設備等について、「洗濯場の床及び腰張りは、コンクリート、タイル等の (5) を使用し、清掃が容易に行える構造であること。」とされている。

(語群)

ア 有機溶剤	イ 不浸透性材料	ウ 指定洗濯物	エ 塩素剤
オ 浸透性材料	カ 柔軟仕上げ剤	キ 15	ク 特定洗濯物
ケ 80	コ 30		

問4 次の文は、生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に規定されている生活衛生同業組合について述べたものである。

()の中に、下記の語群から当てはまるものを選び、記号を記入しなさい。

営業者はそれぞれの業種ごとにその(1)の区域内の同業者の(2)以上の加入の同意を得て、生活衛生同業組合という団体を各(1)単位に1個ずつ設立することができる。生活衛生同業組合は、組合の加入、脱退が(3)であり、議決権及び選挙権が(4)で、かつ、営利を目的と(5)ものでなければならない。

(語 群)

ア	市町村	イ	3分の2	ウ	義務	エ	年功序列	オ	しない
カ	都道府県	キ	平等	ク	する	ケ	2分の1	コ	自由

公衆衛生に関する知識

問5 次の文は、公衆衛生について述べたものである。

() の中に、下記の語群からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。

- ① WHO（世界保健機関）憲章の「健康」の定義において、「及ぶ限り最高の健康水準を享受することは、人種、宗教、政治的信条、経済的状态の如何を問わず、すべての人間の（ 1 ）である。」としている。
- ② ウィンスローの定義によれば、「（ 2 ）とは、共同社会の組織的な努力を通じて、疾病を予防し、生命を延長し、（ 3 ）および精神的能率の増進を図る科学であり技術である。」と述べられている。
- ③ （ 2 ）の働きを推進していくための主体は、国、（ 4 ）、組織化された地域社会や職域社会であること、（ 2 ）の主なねらいは、疾病を予防し、（ 5 ）を良好にして、寿命を延長するとともに、（ 3 ）、精神的能率の向上を図ること、これらの働きを推進するのが科学であり技術であり、かつ、関係機関が社会の協力の下に組織的に活動することである。

(語群)

ア 基本的権利	イ 厚生労働省	ウ 労働衛生	エ 感覚的
オ 生活環境	カ 基本的義務	キ 地方公共団体	ク 公衆衛生
ケ 教育環境	コ 肉体的		

問6 次の文は、衛生行政について述べたものである。

正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。

- 1 一般国民の公衆衛生に関する行政を担当している国の行政機関として、経済産業省がある。
- 2 保健所の業務には、食品の衛生確保のための監視、指導、取り締まり等がある。
- 3 保健所は、地域保健法において、地域の防災危機管理の拠点として位置付けられている。
- 4 保健所は、疾病の予防、健康増進、環境衛生など、公衆衛生活動の中心的機関として、地域住民の生活と健康に極めて重要な役割を果たしている。
- 5 保健所の業務のうち、「住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境衛生に関する事項」として、廃棄物処理施設をはじめとした営業六法関係の営業施設、特定建築物、水道、終末処理場（下水処理場）、し尿浄化槽、クリーニング所、へい獣処理場（牛、豚などの死亡した獣の処理場）の各施設の監視、指導、取締まり等が主なものである。

問7 次の文は、環境衛生について述べたものである。

正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。

- 1 人間をとりまく環境は、人体に対して種々の影響を及ぼし、人体はこれに対してまた様々な反応を示すが、これら相互の関係を生理的に研究する学問を環境生理学という。
- 2 人体は環境の変化に適応していく能力を有しており、これを順応という。
- 3 人間をはじめ動物は、呼吸によって空気中のたんぱく質を体内に取り入れ、体内で発生した二酸化炭素を空気中に放出する。
- 4 高温による健康障害として、高温曝露^{ばく}への不適応あるいは許容限界を超えた時に発症する急性の障害を総称して熱中症という。
- 5 温度、湿度、気流の3つを組み合わせると暑さ寒さの感じをあらわしたものが皮膚温度である。

問8 次の文は、予防衛生について述べたものである。

() の中に、下記の語群からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。

- ① 公衆衛生学における疾病予防には、医学の目標としての健康の維持、(1) の阻止のほかに、(1) してからも病気の悪化を防ぎ回復することや、疾病による苦痛や活動制限の除去までが含まれる。
- ② 感染症の発生または流行には、その成立に(a)感染源(病原体)の存在、(b)(2)の存在、(c)感受性のある個体(宿主)の3要因を必要とする。
- ③ 感染症には、その疾患の原因となる病原体(感染源)が必ずあり、(3)によるものとして、インフルエンザ、エイズ、風疹^{しん}などがある。
- ④ 予防接種は宿主に対して特異的(4)を与え、感染を防ぐ上で最も効果的方法の1つである。
- ⑤ (5) は、メタボリックシンドロームとも呼ばれ、その予防には、食生活の改善、運動習慣の徹底といった取り組みが重要である。

(語群)

ア 基礎疾患	イ 内臓脂肪症候群	ウ 栄養	エ 熱中症	オ 細菌
カ 感染経路	キ 発病	ク ウイルス	ケ 治癒	コ 免疫

洗濯物の処理に関する知識

問9 次の文は、洗濯^{せんたく}の原理について述べたものである。
正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。

- 1 JIS L 0001 では、ウェットクリーニングを「特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗い処理。ただし、洗剤及び／又は水洗いによる影響を最小限度に抑えるために、水洗い・すすぎ及び遠心脱水時に添加剤などを使用する場合もある。」と規定している。
- 2 水の中へ洗剤を入れると、洗濯物^{せんたく}に水が容易にしみ込むようになるのは、洗剤が水の界面張力を低下させるためである。
- 3 油性汚れには様々な種類があり、水によく溶ける砂糖類や食塩から、溶けにくいでんぷんやたんぱく質までを含む。

問10 次の文は、クリーニング資材について述べたものである。
正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。

- 1 洗剤の主成分は界面活性剤という物質であり、アニオン系、非イオン系などの種類がある。
- 2 ドライクリーニング溶剤は、その性質とクリーニング適性の関係をみると、沸点が低いほど、低温で蒸留再生しやすい。
- 3 ドライクリーニング洗剤は、主として不溶性汚れ及び水溶性汚れの除去のために有効である。
- 4 テトラクロロエチレンは、引火性の無いドライクリーニング溶剤として世界的に普及しており、その他のドライクリーニング溶剤に比し、毒性が低い。
- 5 酵素剤は、洗濯物^{せんたく}の洗浄で残留するアルカリ分を中和するための酸性の液体である。

問 1 1 次の文は、シミ、シミ抜き及び漂白剤について述べたものである。

() の中に、下記の語群からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。

- ① シミの分類において、(1) のシミは、有機溶剤に溶けるが、水には溶けない性質がある。その種類としては、(2)、口紅、ボールペン、ペンキなどがある。
- ② シミ抜き剤の作用のうち、(3) は、例えば砂糖が水に溶けることのような、ある物質が他の物質に溶ける状態のことをいう。
- ③ タンニン系シミ抜き剤を使用するにあたっては、使用後に水で十分にすすぎ、必要に応じて (4) で中和することに注意する。
- ④ 過炭酸ナトリウムは、粉末顆粒状で別名 P C と呼ばれる (5) 漂白剤であり、水溶液がアルカリ性になるため、絹、毛には基本的に使用できない。

(語群)

ア 食用油	イ 塩素系	ウ 血液	エ 潤滑作用	オ 水溶性
カ 酸素系	キ 酢酸	ク 油性	ケ アンモニア水	コ 溶解作用

問 1 2 次の文は、洗濯物の取扱いについて述べたものである。

正しいものには○印を、誤っているものには×印を付けなさい。

- 1 絹織物と毛織物の漂白は、まず始めに酸化漂白を行い、次に還元漂白によって完全な白さを得る。
- 2 ニットは、織物よりも取扱いによる型くずれが起こりにくい。
- 3 天然皮革は、乾燥方法によっては甚だしく硬化するため、高温を避け、徐々に乾燥させる等の配慮が必要である。
- 4 タンブル乾燥において、タンブル乾燥機に入れる量は、回転かごの容積の半量ぐらいとし、低温の場合は、さらに少なくする。

問 13 次の文は、繊維について述べたものである。

下記の繊維名からあてはまるものを選び、記号を記入しなさい。

- 1 植物性繊維のひとつ。この繊維の表面を顕微鏡で見れば、ねじれがなく、ところどころに節がある。熱の伝導性に富み、水分の吸収発散が早く、肌触りが涼しいなどの特徴があるが、しわになりやすい性質ももっている。
- 2 3大合成繊維のひとつ。多くの合成繊維がつくられるようになった中、今でも強さは抜群であるといってよい。摩擦や引っ張りに強いだけでなく軽いことも特長のひとつである。この繊維を漂白する場合、次亜塩素酸ナトリウム、あるいは過酸化水素を用いると損傷するため、これらは使用できない。
- 3 動物繊維のひとつで、軽くて暖かく、吸湿性にすぐれ、シワになりにくい反面、収縮しやすく、虫害を受けやすい。この繊維を顕微鏡で見れば、断面は円形が多く、表面にはうろこ（スケール）がある。

(語群)

ア ナイロン イ 絹 ウ 毛 エ 綿 オ アセテート カ 麻

受験番号	
氏 名	

令和3年クリーニング師試験解答用紙

(衛生法規に関する知識)

問 1

1	2	3	4	5

問 2

1	2	3	4	5

問 3

1	2	3	4	5

問 4

1	2	3	4	5

(公衆衛生に関する知識)

問 5

1	2	3	4	5

問 6

1	2	3	4	5

問 7

1	2	3	4	5

問 8

1	2	3	4	5

(洗濯物の処理に関する知識)

問 9

1	2	3

問 10

1	2	3	4	5

問 11

1	2	3	4	5

問 12

1	2	3	4

問 13

1	2	3

受験番号	
氏 名	

令和3年クリーニング師試験解答用紙

(衛生法規に関する知識)

問 1

1	2	3	4	5
コ	ケ	ア	イ	ク

問 2

1	2	3	4	5
○	×	○	×	○

問 3

1	2	3	4	5
コ	ア	ウ	エ	イ

問 4

1	2	3	4	5
カ	イ	コ	キ	オ

(公衆衛生に関する知識)

問 5

1	2	3	4	5
ア	ク	コ	キ	オ

問 6

1	2	3	4	5
×	○	×	○	×

問 7

1	2	3	4	5
○	○	×	○	×

問 8

1	2	3	4	5
キ	カ	ク	コ	イ

(洗濯物の処理に関する知識)

問 9

1	2	3
○	○	×

問 10

1	2	3	4	5
○	○	○	×	×

問 11

1	2	3	4	5
ク	ア	コ	ケ	カ

問 12

1	2	3	4
○	×	○	○

問 13

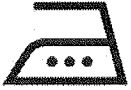
1	2	3
カ	ア	ウ

受験番号	
氏 名	

山 口 県

令和3年クリーニング師技能試験問題
洗濯物の処理に関する知識（絵表示の判別）

問 番号ごとに左欄の記号（JIS L 0001：2014 による表示）の意味を右の解答欄に
記入しなさい。

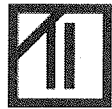
番号	記 号	解 答
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

受験番号	
氏 名	

山 口 県

令和3年クリーニング師技能試験問題
洗濯物の処理に関する知識（絵表示の判別）

問 番号ごとに左欄の記号（JIS L 0001：2014による表示）の意味を右の解答欄に記入しなさい。

番号	記 号	解 答
1		石油系溶剤(蒸留温度 150℃～210℃、引火点 38℃～)でのドライクリーニング処理ができる。通常の処理
2		日陰でのぬれつき干し乾燥がよい。
3		塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。
4		ウェットクリーニング処理ができる。 非常に弱い処理
5		洗濯処理後のタンブル乾燥処理はできない。
6		底面温度 200℃を限度として アイロン仕上げ処理ができる。
7		液温は、60℃を限度とし、洗濯機で 通常の洗濯処理ができる。